

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

アジア経済概況（2006 年 11 月）

【目次】

．中華圏・韓国

- 1．中国経済の概況・・・引締め政策により投資・生産の伸び率鈍化 ... p.1
- 2．中国の主要指標解説：最近の対中直接投資の動向 ... p.3
- 3．台湾経済の概況・・・輸出主導で緩やかな景気回復が続く ... p.4
- 4．韓国経済の概況・・・消費鈍化で7～9月期は4.7%成長に減速 ... p.5

．ASEAN・インド

- 1．タイ経済の概況・・・輸出の堅調に加えて内需に持ち直しの兆し ... p.6
- 2．インドネシア経済の概況・・・7～9月期は輸出主導で5.5%成長 ... p.7
- 3．マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p.8
- 4．インド経済の概況・・・内外需の堅調を背景に景気拡大続く ... p.9
- 5．ASEAN経済の注目点：ベトナム経済の基礎知識 ... p.10

．アジア通貨・株価動向 ... p.11



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

調査部

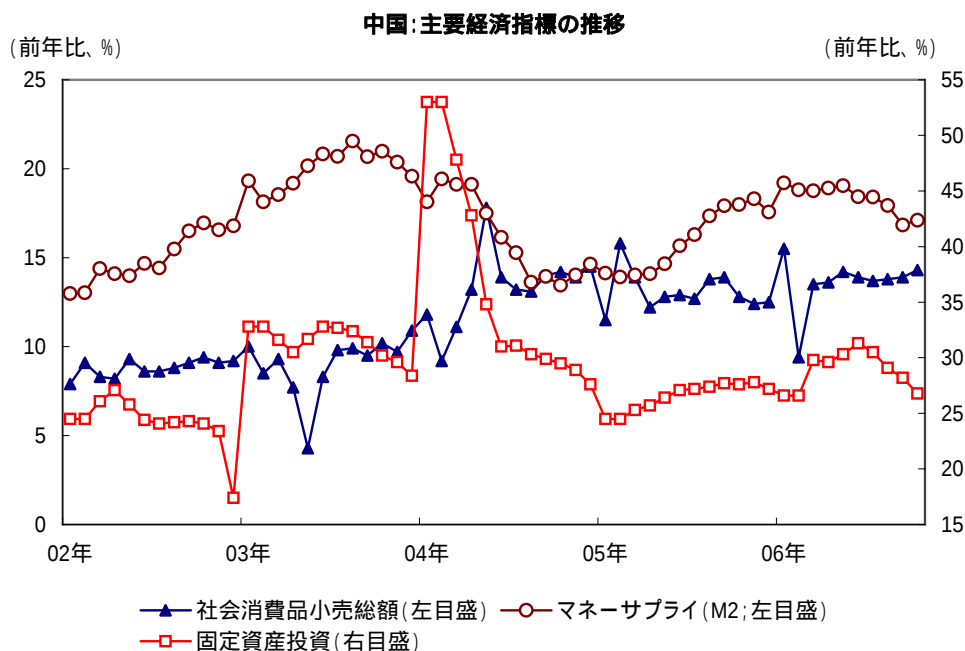
【お問い合わせ先】海外経済班

野田（E-Mail：mariko.noda@murc.jp）

・ 中華圏・韓国

1 . 中国経済の概況

- ・ 依然として輸出・投資主導の景気拡大が続いているが、相次いで導入された政府の引き締め政策の効果も徐々に現れてきた。1～10月期の固定資産投資（都市部）の伸び率は前年同期比 26.8% 増と直近ピークの 1～6 月期（同 31.3% 増）から 4.5% ポイント鈍化した。また、10 月の鉱工業生産は前年同月比 14.7% 増と同じく直近ピークの 6 月（同 19.5% 増）から 4.8% ポイント低下している。
- ・ 一方、10 月の輸出は前年同月比 29.4% 増と依然として好調である。これに対して輸入は引締め政策の影響から 10 月は同 14.7% 増に鈍化。10 月の貿易収支は 238 億ドルと前月（153 億ドル）から大幅に拡大した。その結果、外貨準備高も 10 月末には 1 兆 96 億ドルと遂に 1 兆ドルを超えた。
- ・ 消費は堅調に推移しており、10 月の社会消費品小売総額は前年同月比 14.3% 増と 5 月（同 14.2% 増）以来の前年比 14% 台の伸び率となった。
- ・ 他方、マネーサプライ (M2) の増加率は 5 月以降、緩やかに低下していたが、10 月は前年同月比 17.1% と前月（同 16.8%）からやや加速。11 月 15 日から今年 3 回目となる預金準備率の引上げ（0.5%）が実施されたが 1 兆ドルを上回る外貨準備などを背景に国内の流動性は依然として潤沢とみられ、投資の再過熱も懸念されている。
- ・ なお、消費者物価上昇率は景気拡大の持続にもかかわらず、10 月も前年同期比 1.4% と安定した水準で推移している。



(注) 固定資産は年初からの累計の前年比、04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ。
 (出所) C E I C 他

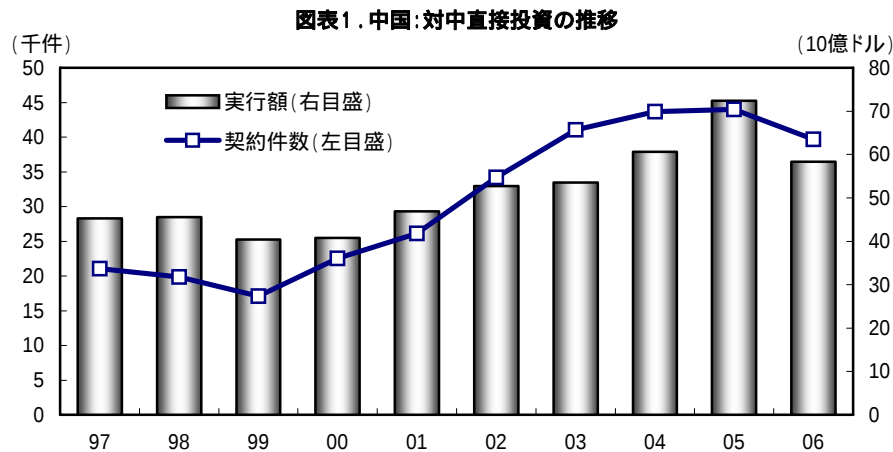
【中国・香港の主要経済指標】

			2003年	2004年	2005年	05/4Q	06/1Q	06/2Q	06/3Q	06/7月	06/8月	06/9月	06/10月		
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	10.0	10.1	10.2	10.2	10.3	10.9	10.7					
		名目GDP成長率(累計ベース)	前年比%	12.9	17.7	14.5	14.5	14.3	14.3	13.4					
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	9.0	13.3	13.2	12.6	12.8	13.9	13.8	13.7	13.8	13.9	14.3	
		うち市	前年比%	14.9	20.6	20.0	13.3	13.5	14.6	14.3	14.2	14.3	14.4	20.9	
		うち県	前年比%	12.7	18.6	17.2	12.3	11.5	13.8	13.6	13.3	13.8	13.5	15.7	
		うち県以下	前年比%	9.2	12.8	16.8	10.5	11.6	11.8	12.4	12.3	12.4	12.5	18.1	
		自動車販売台数	前年比%	33.5	16.9	13.8	20.8	36.7	18.3	20.9	7.8	26.1	28.0	27.5	
		うち乗用車	前年比%	71.5	19.3	21.5	35.8	66.6	32.6	28.6	11.9	38.2	35.9	28.0	
		消費者自信指数	期中平均	93.1	92.9	94.2	93.9	94.1	93.9	94.7	94.0	94.5	95.7		
		消費者期待指数	期中平均	92.4	91.7	95.1	95.4	96.1	96.5	97.4	96.6	97.1	98.6		
	投資	固定資産投資(都市部・50万円以上;累計ベース)	前年比%	28.4	27.6	27.2	27.2	29.8	31.3	28.2	30.5	29.1	28.2	26.8	
		うち不動産・居住用建物	前年比%	29.7	25.3	19.6	19.6	26.3	31.4	32.7	32.4	32.2	32.7		
		うち国内企業	前年比%				28.5	31.2	32.4	29.1	31.5	29.8	29.1	27.6	
		うち製造業	前年比%				38.6	36.3	38.6	33.8	38.1	36.0	33.8		
		うち鉄鋼	前年比%				27.5	▲ 2.2	2.3	▲ 0.9	1.2	▲ 1.4	▲ 0.9		
		うち輸送機械	前年比%				51.1	43.8	44.5	37.8	40.8	35.9	37.8		
		うち電気機械	前年比%				44.9	69.5	68.2	57.0	62.5	59.3	57.0		
		うち情報通信機器	前年比%				18.2	33.7	38.7	40.7	40.1	44.4	40.7		
		直接投資契約額(累計ベース)	前年比%	39.0	33.4	23.2	23.2	n.a.	2.7	1.9	n.a.	n.a.	1.9		
		直接投資実行額(累計ベース)	前年比%	1.4	13.3	19.4	19.4	6.4	▲ 0.5	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 2.1	▲ 1.5	0.3	
		不動産景気指数	期中平均	107.1	105.8	101.9	100.8	101.1	102.1	103.3	103.5	103.3	103.1	103.4	
	貿易 及び 外貨 準備	貿易収支	10億ドル	25.4	32.8	102.1	33.6	23.1	38.0	48.7	14.6	18.8	15.3	23.8	
		輸出(ドルベース)	前年比%	34.6	35.4	28.4	21.7	26.5	24.0	28.7	22.5	32.7	30.6	29.4	
		輸入(ドルベース)	前年比%	39.9	35.8	17.7	22.1	24.9	18.5	22.0	19.4	24.5	21.9	14.7	
		対米貿易収支	10億ドル	58.6	80.3	114.2	33.0	28.6	33.7	39.9	11.9	13.9	14.1	14.0	
		対日貿易収支	10億ドル	▲ 14.8	▲ 20.7	▲ 16.4	▲ 5.4	▲ 4.0	▲ 5.8	▲ 7.8	▲ 2.7	▲ 2.4	▲ 2.7	▲ 1.5	
		外貨準備	期末10億ドル	403.3	609.9	818.9	818.9	875.1	941.1	987.9	954.5	972.0	987.9	1009.6	
	生産	鉱工業付加価値額	前年比%	16.7	16.3	15.9	16.4	15.9	18.0	16.2	16.7	15.7	16.1	14.7	
		うち国有企業	前年比%	14.1	13.7	10.7	9.6	8.8	13.3	12.4	12.7	12.1	12.4	12.5	
		うち株式企業	前年比%	18.0	16.6	17.3	16.9	16.3	19.3	17.5	18.5	17.3	16.7	16.0	
		うち外商・港台企業	前年比%	19.6	18.5	15.8	17.6	18.5	18.5	15.6	15.5	15.2	16.0	14.9	
		在庫額	前年比%	10.1	20.2	21.0	21.0	20.9	8.3	3.0	18.3	18.0	18.0		
		うち鉱物	前年比%	▲ 2.8	20.8	42.4	45.0	43.7	22.9	9.9	39.0	39.4	31.9		
		うち素材	前年比%	8.6	25.4	27.1	27.8	22.9	9.2	3.6	19.8	20.4	19.4		
		うち機械	前年比%	17.9	19.5	16.7	15.5	16.1	5.6	2.1	15.2	13.7	15.4		
	発電量	前年比%	14.2	15.0	13.4	11.8	13.4	13.2	16.5	15.5	18.9	15.2	15.6		
	所得 雇用	都市一人当たり所得	前年比%	12.0	11.8	11.8	10.8	12.4	11.2	11.2	11.3	11.2	11.1		
		鉱工業雇用者数	前年比%	11.9	7.2	8.8	10.6	10.1	5.0	2.5	8.5	7.8	7.5		
		労働力市場求人倍率	期末	0.88	0.94	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96					
		製造業/全産業求人比率	期末%	31.6	31.9	30.8	30.8	36.6	31.5	32.6					
	物価	消費者物価指数	前年比%	1.2	3.9	1.8	1.4	1.2	1.4	1.3	1.0	1.3	1.5	1.4	
		うち食品	前年比%	3.4	10.0	2.9	1.7	1.9	1.9	1.5	0.6	1.4	2.4	2.2	
		うち家庭設備・家庭用品	前年比%	▲ 2.6	▲ 1.4	▲ 0.1	0.5	0.6	0.9	1.5	1.4	1.5	1.7	1.7	
		生産者物価指数	前年比%	2.3	6.1	4.9	3.5	2.9	2.6	3.5	3.6	3.4	3.5	2.9	
	金融	マネーサプライ(M2)	前年比%	19.6	14.9	16.3	18.0	18.9	18.8	17.7	18.4	17.9	16.8	17.1	
		インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	2.17	2.10	1.43	1.34	1.46	1.59	2.14	2.06	2.23	2.13	2.09	
		株価指数(上海総合)	期末	1,497	1,267	1,161	1,161	1,298	1,672	1,752	1,613	1,659	1,752	1,838	
		為替レート(元/ドル)	期中平均	8.28	8.28	8.19	8.08	8.05	8.01	7.97	7.99	7.97	7.93	7.90	
		為替レート(円/元)	期中平均	14.0	13.1	13.4	14.5	14.5	14.3	14.6	14.5	14.5	14.8	15.0	
	香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	3.2	8.6	7.3	7.5	8.0	5.2					
			うち民間消費	前年比%	▲ 0.9	7.3	3.4	3.4	4.5	5.0					
うち固定資本形成			前年比%	0.9	3.0	4.1	8.4	7.6	4.3						
名目GDP成長率			前年比%	▲ 3.4	4.7	7.0	8.2	7.9	5.1						
消費		小売販売数量指数	前年比%	▲ 0.6	9.1	5.9	4.4	4.6	6.8						
		不動産価格指数	前年比%	▲ 12.0	26.7	18.0	8.1	1.8	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 2.1		
		うち家屋160㎡超(香港島)	前年比%	▲ 0.2	44.9	21.5	7.1	15.5	▲ 6.3	14.6	20.2	16.8	6.4		
不動産		不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	▲ 2.8	40.6	2.7	▲ 31.7	▲ 28.7	▲ 41.6	1.6	▲ 28.0	▲ 3.6	38.2		
貿易		貿易収支	10億HKドル	▲ 66.5	▲ 93.7	▲ 81.4	▲ 17.4	▲ 36.9	▲ 42.8	▲ 26.3	▲ 5.2	▲ 9.4	▲ 11.7		
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	11.6	15.8	11.4	10.0	12.2	5.2	8.4	10.7	9.9	4.7		
		輸入(香港ドルベース)	前年比%	11.6	16.8	10.3	11.3	13.7	7.8	10.6	11.4	12.3	8.2		
物価		消費者物価指数	前年比%	▲ 2.6	▲ 0.4	1.1	1.8	2.0	2.7	3.0	2.9	3.2	2.8		
金融		マネーサプライ(M3)	期末%	8.3	8.6	5.2	5.2	8.6	11.3	14.4	11.5	12.9	14.4		
		ハンセン指数	期末%	12,576	14,230	14,876	14,876	15,805	16,268	17,543	16,971	17,392	17,543	18,324	

(出所) CEIC 他 (注) 不動産景気指数は05年より基準が改訂され、それ以前とは不連続。

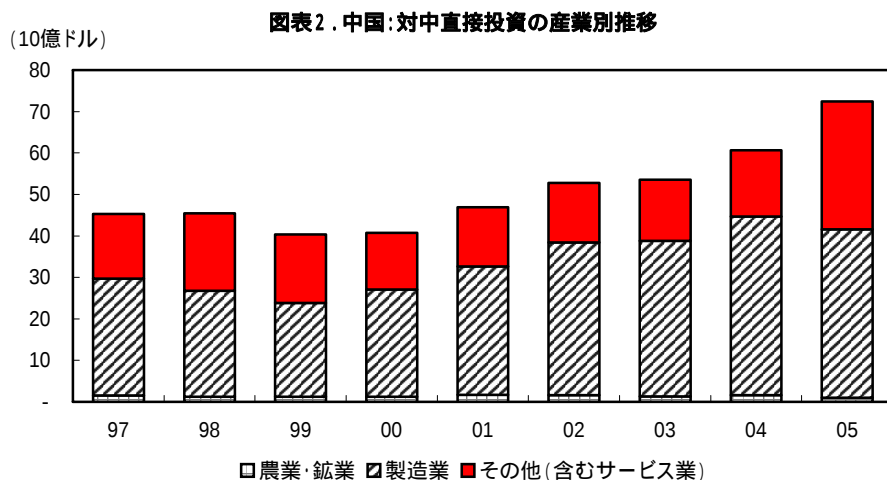
2. 中国の主要指標解説：最近の対中直接投資の動向

- ・ 今年に入って中国経済の発展の原動力のひとつである海外からの直接投資が伸び悩んでおり、1-10月期の直接投資実行額は前年同期比0.3%増にとどまっている。
- ・ これまでも98年の天安門事件後（99年は実行額ベースで前年比11%減）、あるいは03年のSARS（03年同1.4%増）などの影響から直接投資が落ち込むことはあったが、もし今年このまま伸び悩みが続くようであれば、前年比2割の大幅減となる可能性もある（図表1）。



(注) 2006年は10月までの実績値の年率換算値。
(出所) CEIC

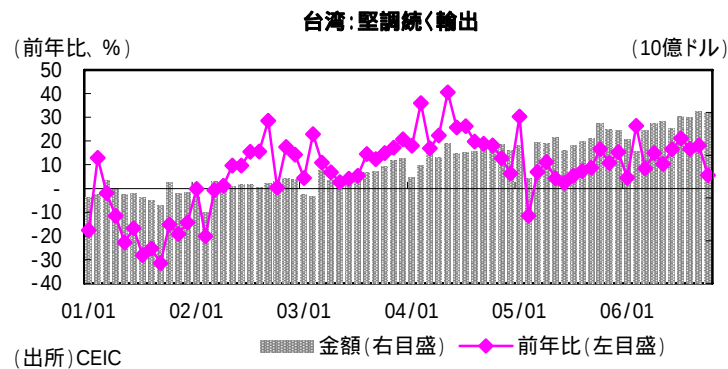
- ・ 直接投資低迷の要因として、人件費の上昇、人民元高、政府の引締め政策など中国の投資環境の悪化がよく指摘されるが、上の図表1からもわかるように前年比2割増となった05年の反動も大きな要因と思われる。実際、05年には参入規制の緩和などを背景にサービス業の投資が大幅に拡大しており、これが今年に入って一服したことが直接投資鈍化の一因となっている可能性がある（図表2）。



(出所) CEIC (注) 05年は1-6月実績の年率換算値。

3. 台湾経済の概況

- ・ 輸出主導で緩やかな景気回復が続いている。9月の景気対策指数は前月より1ポイント上昇し、景気対策信号は4ヵ月ぶりに「黄青（景気後退注意）」から「緑（安定）」に転じた。
- ・ 10月の輸出は前年同月比5.6%増と一桁の増加にとどまったがこれは前年同月の水準が高いためであり、輸出金額は中国向けを中心に、主力の電子製品の好調を背景に198.5億ドルと単月では9月（200.8億ドル）に次ぐ過去二番目の高水準であった。一方、消費の基調は依然として弱いものの、11月上旬の新車販売が新モデル投入の効果もあり持ち直すなど改善の兆しが見えてきた。
- ・ 一方、10月の消費者物価上昇率は食品・衣料品価格の前年比下落から前年同月比▲1.2%と3ヵ月連続で前年比マイナスとなった。こうした物価安定傾向にもかかわらず、台湾中銀は金利を中立水準に戻すために、9月に続いて12月にも利上げを継続すると見られている。



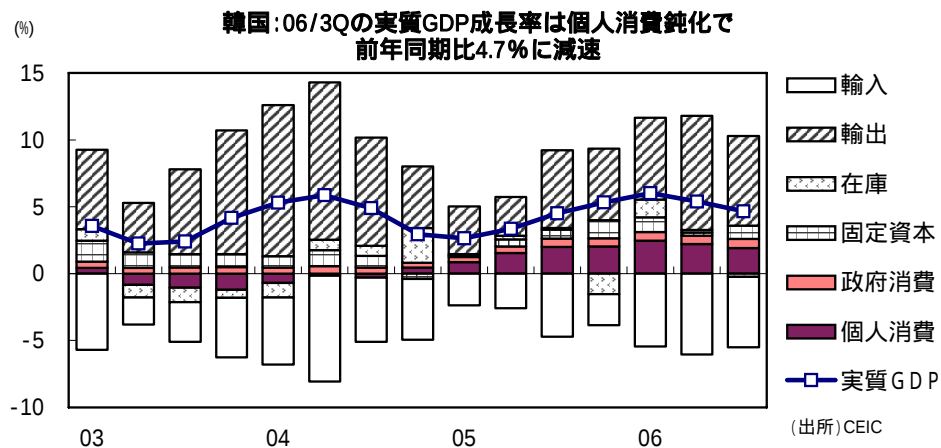
台湾の主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/4Q	06/1Q	2Q	3Q	06/7月	06/8月	06/9月	06/10月
GDP (yoy)	実質GDP	3.4	6.1	4.0	6.4	4.9	4.6					
	うち民間消費	0.9	3.9	2.7	2.0	2.0	1.4					
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	▲0.9	17.5	1.2	▲10.9	▲4.8	▲4.2					
		▲0.3	31.0	▲0.2	▲16.7	▲5.0	▲2.8					
生産	鉱工業生産(yoy)	7.1	9.8	4.1	9.1	8.3	6.9	4.6	7.3	4.7	2.1	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	763.0	440.6	497.3	266.5	106.9	133.9	185.5	56.9	38.0	90.5	76.2
	輸出(yoy)	11.3	21.1	8.8	14.2	11.9	13.9	18.6	21.1	16.6	18.1	5.6
	輸出受注(yoy)	12.6	26.5	19.2	23.4	21.2	21.6	16.4	19.4	18.3	12.0	
	輸入(yoy)	13.0	31.8	8.2	1.0	9.3	9.7	15.1	17.5	17.0	10.9	6.1
	経常収支(10億ドル)	29.3	18.5	16.1	9.1	5.9	4.7					
	外貨準備高(10億ドル)	207	242	253	253	257	260	262	260	261	262	262
雇用	失業率(季節調整済み)	5.0	4.4	4.1	4.0	4.0	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	
物価 金融	消費者物価(yoy)	▲0.3	1.6	2.3	2.5	1.3	1.5	▲0.3	0.8	▲0.6	▲1.2	▲1.2
	M2(yoy)	5.8	7.4	6.6	6.6	6.1	5.7	5.9	5.1	5.7	5.9	
	株価指数(加権指数)	5,891	6,140	6,548	6,548	6,614	6,704	6,883	6,455	6,612	6,883	7,021
	短期金利(オーバーナイト)	1.12	1.04	1.30	1.39	1.45	1.52	1.59	1.59	1.59	1.60	1.66
	為替レート(NTドル/ドル)	34.4	33.4	32.2	33.5	32.3	32.2	32.8	32.6	32.8	32.9	33.2
	為替レート(円/NTドル)	3.37	3.24	3.42	3.50	3.62	3.56	3.55	3.55	3.54	3.56	3.57

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 7～9 月期の実質 GDP 成長率は設備投資、輸出の好調にもかかわらず、原油高の影響などから個人消費が鈍化し（前年同月比 4.4% 増→同 3.9% 増）同 4.7% に減速した。実際、消費の先行きを示す消費者期待指数は 5 月以降、基準値（100）を下回る水準で推移。10 月も北朝鮮の核実験の影響などから前月比 0.9 ポイント下落し 93.9 ポイントとなっており、消費の低迷は当面、続くと見られている。
- ・ 一方、生産は輸出の堅調を背景に底堅く推移している。実際、10 月の輸出は秋夕（旧盆）の連休にもかかわらず、液晶パネル、船舶、半導体などを中心に前年同月比 10.8% 増と堅調な拡大となった。
- ・ 中銀金融政策委員会は 11 月 9 日、不動産価格の高騰に警戒は示しながらも物価は依然として安定しているとして政策金利の据え置き（4.5%）を決めた。



韓国の主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/4Q	06/1Q	2Q	3Q	06/7月	06/8月	06/9月	06/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	3.1	4.7	4.0	5.3	6.0	5.4	4.7				
	うち民間消費支出	▲ 1.2	▲ 0.3	3.2	4.1	4.9	4.4	3.9				
	うち固定資本形成	4.0	2.1	2.3	4.7	3.8	0.8	3.5				
	うち設備	▲ 1.2	3.8	5.1	10.0	7.1	7.2	9.7				
生産	鉱工業生産 (yoy)	5.3	10.2	6.2	10.4	12.1	11.0	10.6	4.5	10.9	16.3	
消費	小売売上高 (数量, yoy)	▲ 1.8	▲ 0.7	3.6	6.0	3.5	5.2	3.3	3.5	5.6	1.2	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支 (10億ドル)	15.0	29.4	23.2	6.1	1.5	5.0	2.3	0.3	0.3	1.8	2.4
	輸出 (yoy)	19.3	31.0	12.0	11.4	10.6	16.9	16.4	10.9	17.0	21.0	10.8
	輸入 (yoy)	17.6	25.5	16.4	14.6	19.5	20.1	21.4	18.7	22.9	22.6	13.5
	経常収支 (10億ドル)	11.9	28.2	16.6	5.4	▲ 1.1	0.7	0.3	▲ 0.4	▲ 0.6	1.4	
雇用	失業率 (季節調整済み)	3.4	3.5	3.5	3.3	3.7	3.2	3.2	3.2	3.2	3.1	3.1
物価	消費者物価 (yoy)	3.5	3.6	2.8	2.5	2.4	2.3	2.5	2.3	2.9	2.4	2.1
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	3.0	5.9	7.0	7.0	6.6	7.7	8.9	7.7	7.5	8.9	
	株価指数 (総合)	811	896	1,379	1,379	1,360	1,295	1,371	1,298	1,353	1,371	1,365
	為替レート (ウォン/ドル)	1,192	1,140	1,023	1,031	972	951	953	953	960	945	944
	為替レート (円/100ウォン)	9.6	9.5	10.8	11.4	12.1	12.0	12.2	12.0	12.2	12.5	12.4
	C/D レート (3ヵ月物)	4.31	3.79	3.65	3.98	4.22	4.39	4.65	4.63	4.68	4.64	4.57

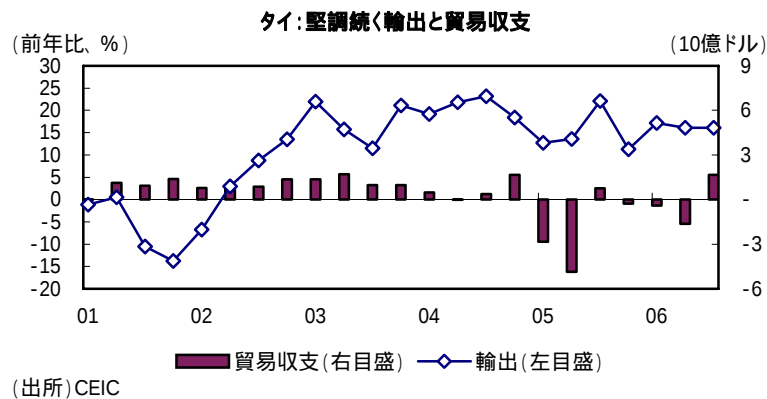
（出所）CEIC

（注）yoy = 前年比（%）

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 輸出の堅調に加えて内需に持ち直しの兆しが見える中で、景気は緩やかながらも回復傾向を維持している。9月の輸出は電子製品、自動車部品などを中心に前年同月比15.3%増と堅調に推移し、同月の貿易黒字は15億ドルに拡大した。
- ・ また、消費に持ち直しの兆しが見える。9月の総合消費指数が新車投入効果などを背景に前年同月比2.0%増となったほか、10月の消費者景気信頼感指数（タイ商工会議所大学）は政治の安定化と石油価格の下落から83.5ポイントと前月の82.1ポイントからさらに改善した。ただし、依然として楽観と悲観が同じ割合であることを示す100ポイントを下回っており、当面、基調は弱いと見られる。



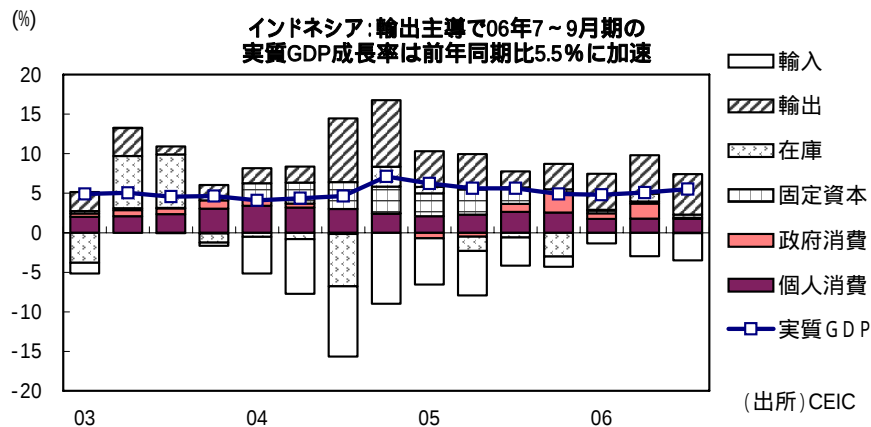
タイの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/4Q	06/1Q	2Q	3Q	06/7月	06/8月	06/9月	06/10月
GDP (yoy)	実質GDP	7.0	6.2	4.5	4.7	6.1	4.9					
	民間消費	6.4	5.9	4.4	4.1	4.1	3.7					
	総固定資本形成	12.1	13.8	11.4	8.1	6.6	3.9					
生産	製造業生産指数(yoy)	13.9	11.8	9.0	7.1	9.8	6.7	6.3	6.2	7.9	4.8	
消費	総合消費指数(yoy)	5.4	4.0	0.6	0.9	1.2	0.8	2.0	2.6	1.3	2.0	
投資	民間企業投資指数(yoy)	13.6	11.6	7.8	4.3	4.0	1.0	1.9	3.1	1.0	1.6	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	5.0	2.5	▲ 7.2	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 1.6	1.7	▲ 0.2	0.3	1.5	
	輸出(yoy)	17.4	20.6	14.9	11.3	17.1	16.1	16.1	16.7	16.4	15.3	
	輸入(yoy)	16.8	25.3	25.7	20.1	6.7	3.3	13.4	17.9	13.4	9.0	
国際収支	経常収支(10億ドル)	8.0	6.9	▲ 3.7	0.9	1.7	▲ 1.2	2.3	0.3	0.8	1.2	
	外貨準備高(10億ドル)	42.1	49.8	52.1	52.1	55.3	58.1	61.6	58.8	59.4	61.6	62.3
雇用	失業率(季調前)	2.2	2.1	1.9	1.5	1.9	1.7	1.2	1.1	1.4	1.2	
物価	消費者物価(総合,yoy)	1.8	2.8	4.5	6.0	5.7	6.0	3.6	4.4	3.8	2.7	2.8
	消費者物価(コア,yoy)	0.1	0.4	1.6	2.4	2.6	2.8	2.0	2.0	1.9	1.9	1.8
金融	M2-M1(M2,yoy)	4.9	5.4	8.2	8.2	11.8	11.4	8.4	10.0	9.7	8.4	
	商銀貸出残高(yoy)	3.6	6.7	8.1	8.1	7.8	8.6	5.7	6.5	5.9	5.7	
	不良債権比率(3M基準,%)	12.7	10.7	8.2	8.2	8.0	8.2	8.2				
	株価指数(SET)	772	668	714	714	733	678	686	691	691	686	722
	為替レート(円/US\$)	41.5	40.2	40.2	41.0	39.3	38.1	37.6	38.0	37.6	37.4	37.3
	為替レート(円/US\$)	2.8	2.7	2.7	2.9	3.0	3.0	3.1	3.1	3.1	3.1	3.2
	インターバンク金利(3M)	1.56	1.62	3.28	4.37	4.82	5.32	5.40	5.40	5.40	5.40	5.25

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

2. インドネシア経済の概況

- ・ 7～9 月期の実質 GDP 成長率は輸出の堅調と個人消費の持ち直しを背景に前年同期比 5.5%と前期（同 5.1%）からさらに加速した。9 月の輸出は石油価格の下落から石油・ガス輸出の伸びは鈍化したものの、鉱石、動植物油脂、電気機器・部品などを中心に非石油・ガス輸出が前年同月比 23.9%増と好調であったため同 16.8%増と堅調な拡大となった。また 9 月の小売売上は 10 月のイスラム教の断食明けの大祭前の需要増加から前年同月比 14.2%増と大幅な拡大となった。
- ・ 一方、10 月の消費者物価上昇率は昨年 10 月の燃料価格大幅引上げの影響一巡から前年同月比 6.3%と一桁台に低下。また例年物価が高騰する断食明けの大祭月にもかかわらず前月比も 0.86%と比較的緩やかな上昇にとどまった。こうした物価の安定基調を背景に中銀は 11 月 7 日に今年 6 回目となる利下げ（0.50%ポイント；10.75%→10.25%）を実施した。



インドネシアの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/4Q	06/1Q	2Q	3Q	06/7月	06/8月	06/9月	06/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.8	5.1	5.6	4.9	4.8	5.1	5.5				
	民間消費支出	3.9	5.0	4.0	4.2	2.9	3.0	3.0				
	総固定資本形成	0.6	14.6	9.9	1.8	1.5	1.2	▲ 0.3				
生産	製造業生産 (yoy)	5.5	3.3	1.3	▲ 4.5	▲ 7.7	0.3					
消費	小売売上 (yoy)	7.0	7.3	16.0	0.8	▲ 21.1	▲ 13.9	4.6	3.0	▲ 2.5	14.2	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	28.5	25.1	28.0	9.1	9.1	8.9	9.8	3.5	3.3	3.1	
	輸出 (yoy)	6.8	17.2	19.7	13.9	12.9	17.5	21.0	24.1	22.2	16.8	
	(除く石油ガス, yoy)	5.2	18.0	18.8	10.7	11.4	17.6	25.0	22.7	28.6	23.9	
	輸入 (yoy)	4.0	42.9	24.0	6.3	▲ 1.9	4.8	8.5	8.8	2.4	15.0	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	n.a.	1.6	0.3	0.6	2.6	2.0					
	外貨準備高 (10億ドル)	36.3	36.3	34.7	34.7	40.1	40.1	42.4	41.1	42.0	42.4	39.9
物価	消費者物価 (yoy)	6.8	6.1	10.5	17.8	16.9	15.5	14.9	15.2	14.9	14.5	6.3
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	8.1	8.1	16.4	16.4	17.1	16.8	12.3	14.7	13.8	12.3	
	株価指数 (総合)	692	1,000	1,163	1,163	1,323	1,310	1,535	1,352	1,431	1,535	1,583
	為替レート (円/100ドル)	8,571	8,985	9,751	9,985	9,233	9,098	9,135	9,070	9,100	9,235	9,110
	為替レート (円/100ルピア)	1.35	1.20	1.13	1.17	1.27	1.26	1.27	1.28	1.27	1.27	1.30
	中銀債金利 (3ヵ月)	10.17	7.39	9.16	12.58	12.86	12.35	11.63	12.16	11.36	11.36	11.36

（出所）CEIC （注）yoy = 前年比（%）、04年5月以降、国際収支の集計方法が一部変更され、それ以前とは不連続。

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2003年	2004年	2005年	05/4Q	06/1Q	2Q	3Q	06/7月	06/8月	06/9月	06/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.5	7.2	5.2	5.2	5.5	5.9					
	民間消費	6.6	10.5	9.2	9.0	7.5	7.3					
	総固定資本形成	2.7	3.1	4.7	0.4	11.4	7.6					
生産	鉱工業生産(yoy)	9.3	11.3	4.1	5.5	5.8	6.1	5.0	6.7	4.9	3.6	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	21.4	21.2	26.4	7.6	6.9	6.3	7.9	2.5	2.7	2.7	
	輸出(yoy)	11.6	20.5	11.4	13.3	13.7	14.1	16.7	15.9	14.7	10.4	
	輸入(yoy)	4.8	25.9	8.9	8.1	16.0	16.2	14.5	10.2	17.7	6.9	
国際収支	経常収支(10億ドル)	13.3	14.9	20.0	16.9	19.8	18.9					
	外貨準備高(10億ドル)	45	67	70	70	74	79	80	79	80	80	
雇用	失業率(%)	3.6	3.6	3.6	3.8	3.8	3.4					
物価	消費者物価(yoy)	1.1	1.4	3.1	3.4	3.8	4.1	3.6	4.1	3.3	3.3	
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	11.1	25.4	15.4	15.4	15.2	11.2	12.2	12.7	12.8	12.2	
	貸出残高(yoy)	5.2	26.0	17.5	17.5	22.2	13.7	12.6	14.5	13.8	12.6	
	不良債権比率(3M基準,%)	8.9	7.5	5.8	5.8	5.7	5.4	5.1	5.4	5.3	5.1	
	株価指数(総合)	794	907	900	900	927	915	968	936	958	968	988
	為替レート(リギ/\$)	3.80	3.80	3.79	3.78	3.73	3.65	3.67	3.67	3.68	3.67	3.68
	為替レート(円/リギ)	30.5	28.5	29.1	31.0	31.4	31.4	31.7	31.6	31.5	31.9	32.2
	インターバンク金利(3M,%)	3.13	2.94	2.90	3.03	3.47	3.86	3.83	3.90	3.81	3.79	3.76

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、鉱工業生産は05年以降、2000年 = 100基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2003年	2004年	2005年	05/4Q	06/1Q	2Q	3Q	06/7月	06/8月	06/9月	06/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.9	6.2	5.0	5.3	5.7	5.5					
	民間消費支出	5.3	5.8	4.9	5.0	5.6	5.2					
	固定資本形成	3.8	1.3	▲ 3.9	▲ 4.6	0.3	▲ 5.4					
生産	鉱工業生産(yoy)	0.0	1.0	2.2	6.1	▲ 8.1	▲ 8.4		▲ 10.6	▲ 7.0		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	▲ 4.2	▲ 4.4	▲ 6.2	▲ 1.3	▲ 0.3	▲ 1.6		▲ 0.4	▲ 0.6		
	輸出(yoy)	2.9	9.5	4.0	3.5	14.0	19.5	15.8	12.9	21.4	13.2	
	輸入(yoy)	3.1	8.8	7.7	12.9	6.0	10.5		14.8	15.3		
国際収支	経常収支(10億ドル)	0.3	1.6	2.0	1.0	1.4	1.5					
	外貨準備高(10億ドル)	14.1	14.6	17.7	17.7	20.0	20.5	21.3	20.8	21.3	21.3	22.1
物価	消費者物価(yoy)	3.5	6.0	7.7	6.9	7.3	6.9	6.1	6.4	6.3	5.7	5.4
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	3.3	9.4	9.0	9.0	7.2	12.3	14.1	11.9	10.9	14.1	
	株価指数(総合)	1,442	1,823	2,096	2,096	2,196	2,179	2,557	2,391	2,312	2,557	2,709
	為替レート(ペソ/ドル)	54.4	56.2	55.0	54.0	51.9	52.7	51.0	51.6	50.9	50.4	49.8
	為替レート(円/ペソ)	2.13	1.93	2.00	2.17	2.25	2.17	2.28	2.24	2.28	2.33	2.38
	TB(3ヵ月,%)	5.87	7.32	6.10	5.48	5.02	5.36	5.64	6.08	5.40	5.44	5.47

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

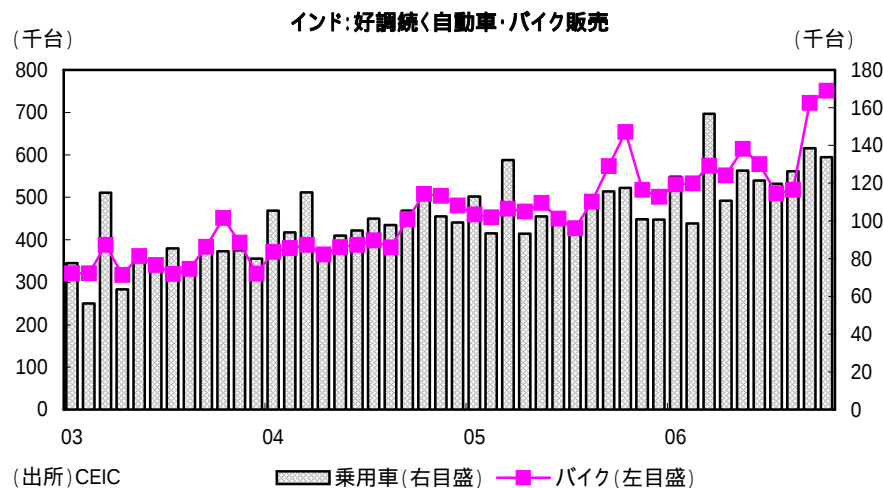
【シンガポールの主要経済指標】

		2003年	2004年	2005年	05/4Q	06/1Q	2Q	3Q	06/7月	06/8月	06/9月	06/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	2.9	8.7	6.4	8.7	10.7	8.2	7.2				
	民間消費	0.9	5.9	2.5	4.0	2.2	3.2	2.2				
	総固定資本形成	▲ 3.2	10.2	▲ 1.9	15.0	10.7	11.5	10.3				
生産	鉱工業生産(yoy)	3.0	13.5	9.4	14.7	20.6	12.4	11.9	21.2	5.5	9.2	
消費	小売売上指数(yoy)	8.7	13.2	9.0	7.9	8.0	11.5		8.0			
輸出入	貿易収支(10億ドル)	23.7	25.0	29.6	9.2	8.9	7.4	8.0	1.8	2.4	3.7	3.7
	輸出(yoy)	27.8	24.2	15.6	18.5	23.0	22.4	19.1	13.6	10.5	12.7	2.7
	輸入(yoy)	17.0	27.4	15.2	17.5	19.7	23.5	21.8	18.5	14.9	11.3	▲ 3.8
国際収支	経常収支(10億ドル)	22.3	26.3	33.3	16.0	15.0	16.3					
	外貨準備高(10億ドル)	96	113	117	117	122	129	129	130	131	129	132
雇用	失業率(季調,%)	4.0	3.4	3.1	2.6	2.6	2.8	2.7				
物価	消費者物価(yoy)	0.5	1.7	0.5	1.1	1.4	1.2	0.7	1.1	0.7	0.4	
金融	マネーサプライ(M2,%)	8.1	6.2	6.2	6.2	8.1	11.1	12.8	10.7	12.9	12.8	
	株価指数(ストリート)	1,765	2,066	2,347	2,347	2,533	2,435	2,569	2,445	2,482	2,569	2,702
	為替レート(\$/\$)	1.742	1.690	1.665	1.688	1.628	1.590	1.579	1.583	1.576	1.579	1.579
	為替レート(円/\$)	66.5	64.0	66.2	69.5	71.8	72.0	73.6	73.1	73.6	74.2	75.1
	インターバンク金利(3M,%)	0.74	1.05	2.29	3.02	3.40	3.48	3.50	3.56	3.50	3.44	3.50

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

4. インド経済の概況

- ・ 内外需の堅調を背景に景気の拡大が続いており、インド準備銀行（中銀）は 10 月末の金融政策の見直し報告において 2006 年度（2006 年 4 月～2007 年 3 月）の成長率見通しを 7 月末の 7.5～8.0% から約 8.0% に上方改訂した。
- ・ 9 月の輸出は前年同月比 21.9% 増と依然として前年比二桁増が続いている。また、乗用車・バイクなど耐久消費財をはじめとして消費も堅調に推移している。こうした内外需の好調を背景に 9 月の鉱工業生産は、製造業（同 12.0% 増）や電力生産の拡大（同 11.3% 増）から同 11.4% 増となった。
- ・ 一方、景気拡大持続の下でインフレ圧力が徐々に高まっており、インド準備銀行は 10 月末の金融政策見直し会議においてレポ金利を 7.0% から 7.25% に上げた。ただし、リバースレポ金利、公定歩合等は現行水準に据置いた。



インドの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/4Q	06/1Q	2Q	3Q	06/7月	06/8月	06/9月	06/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	7.3	7.3	8.2	7.5	9.3	8.9					
	農業生産	5.2	2.8	2.9	2.9	5.5	3.4					
	実質 GDP (年度)	8.5	7.5	8.4								
	農業生産 (年度)	10.0	0.7	3.9								
生産	鉱工業生産(yoy)	6.6	8.5	7.9	7.1	8.7	10.5	11.3	12.7	9.9	11.4	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	▲ 13.7	▲ 21.7	▲ 43.2	▲ 10.4	▲ 10.2	▲ 12.3	▲ 12.8	▲ 4.0	▲ 3.5	▲ 5.3	
	輸出(yoy)	16.7	31.5	27.4	23.2	29.6	21.5	25.7	35.8	20.5	21.9	
	輸入(yoy)	26.0	36.5	43.4	27.7	29.2	12.5	19.7	22.9	11.7	24.8	
国際収支	経常収支(10億ドル)	8.8	0.8	▲ 8.3	▲ 3.8	1.8	▲ 6.1					
	外貨準備高(10億ドル)	97.6	125.2	131.0	131.0	145.1	156.0	158.3	157.2	158.9	158.3	160.2
物価	卸売物価(yoy)	5.3	6.6	4.7	4.5	4.0	4.6	5.0	4.8	5.1	5.0	5.3
	消費者物価(yoy)	3.7	3.9	4.0	4.7	5.0	6.4	6.6	6.9	6.0	6.8	
金融	マネーサプライ(M3,yoy)	13.0	12.8	17.9	17.9	21.2	18.1	19.1	19.5	19.9	19.1	18.7
	株価指数(BSE Sensitive)	5,839	6,603	9,398	9,398	11,280	10,609	12,454	10,744	11,699	12,454	12,962
	為替レート(ルピー/ドル)	46.5	45.2	44.1	45.4	44.4	45.8	46.3	46.5	46.6	46.0	45.0
	為替レート(円/ルピー)	2.49	2.39	2.50	2.58	2.63	2.50	2.51	2.49	2.5	2.6	2.6
	TB3ヶ月	4.92	4.70	5.43	5.81	6.49	5.83	6.48	6.44	6.40	6.60	6.65

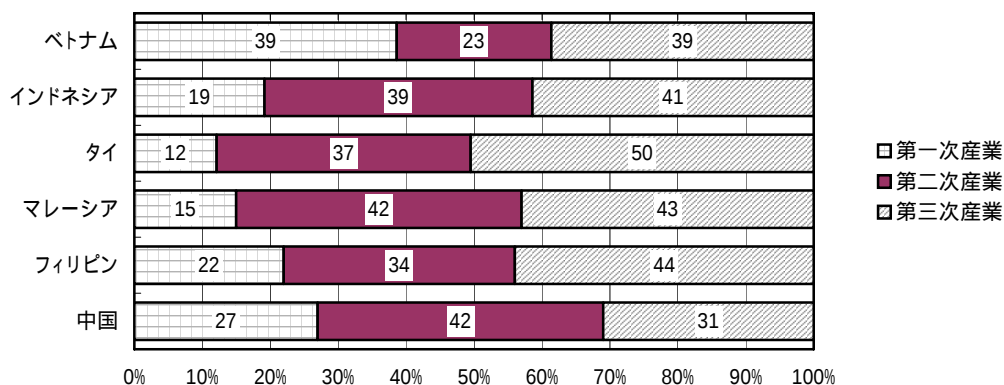
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、年度は4月から翌年3月

5. ASEAN経済の注目点～ベトナム経済の基礎知識

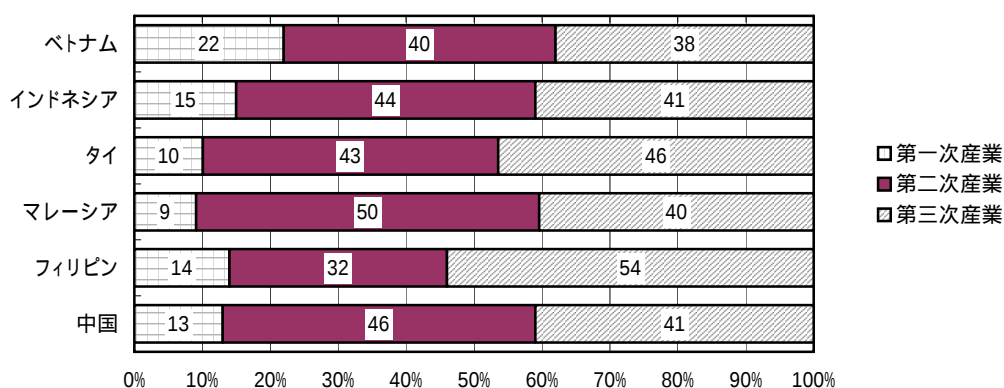
- ・ 近隣アジア諸国と比較した場合のベトナム経済の産業構造の特徴のひとつは、第一次産業(農林業)のウエイトが依然として相対的に大きいことだろう(下図参照)。04年時点でもGDPの約2割を第一次産業が占めている。
- ・ しかし、90年時点でGDPの23%を占めるにすぎなかった第二次産業(工業)が04年時点では40%にまでシェアを拡大しており、ベトナムがこの間に「ドイモイ(刷新)」政策のもとで工業化を大幅に進めたことがわかる。
- ・ WTO加盟を機に海外からの直接投資が拡大する中で、今後一段と工業基盤が充実することが見込まれる。また、そうした中で所得水準が向上し、第三次産業(サービス産業)のウエイトも徐々に拡大していくと考えられる。

ベトナム及びASEAN主要国・中国の産業構造(GDPベース)

<1990年>



<2004年>



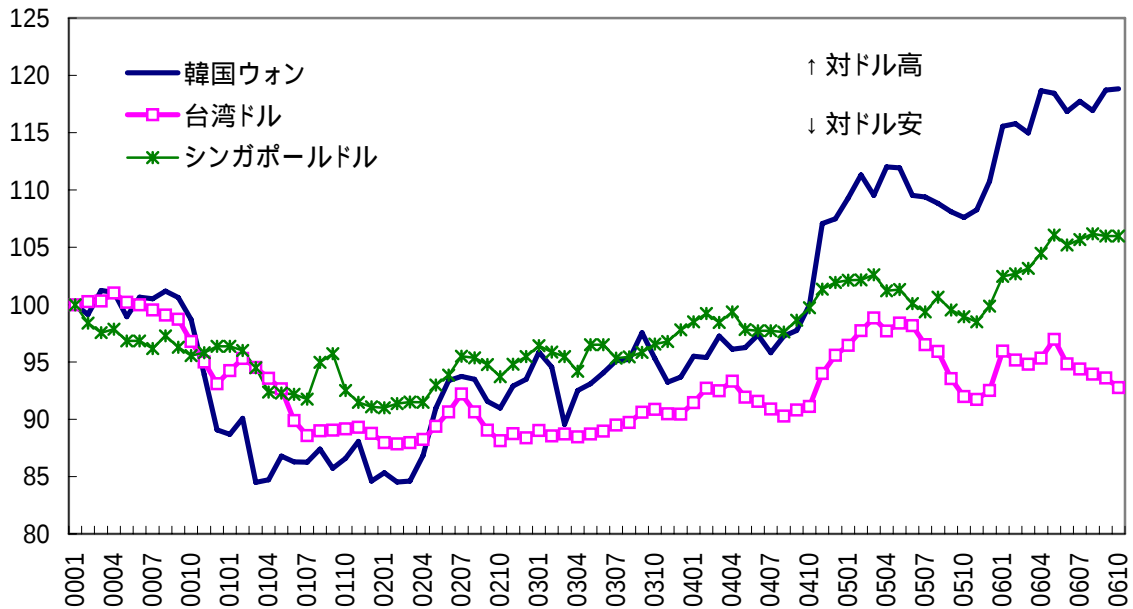
(出所) 世界銀行 World Development Indicators 2006

アジア通貨・株価動向

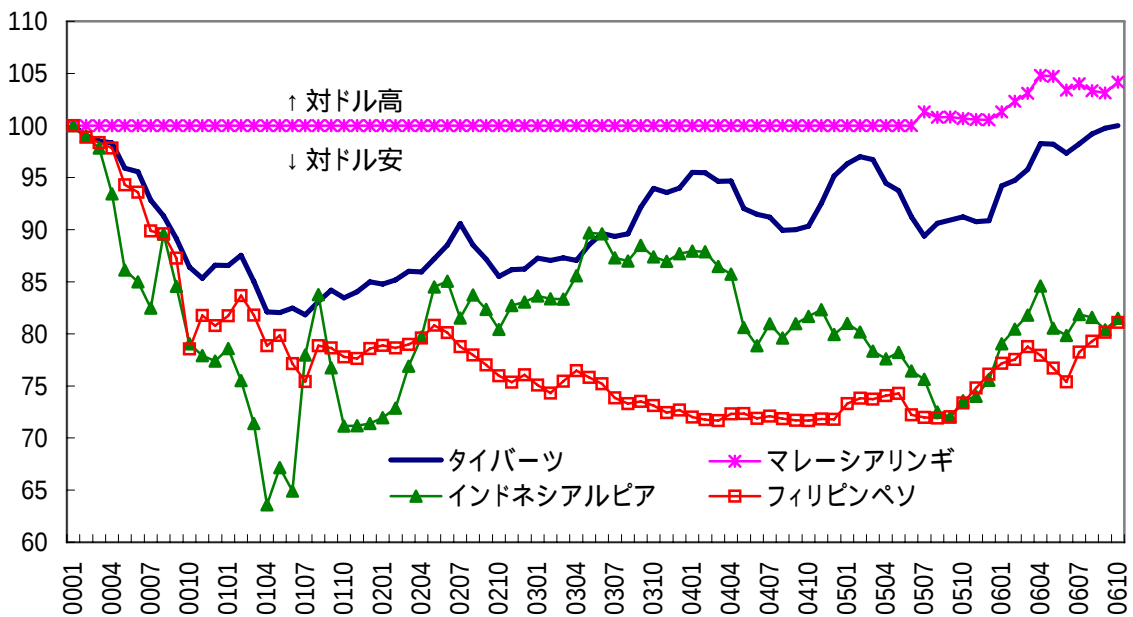
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

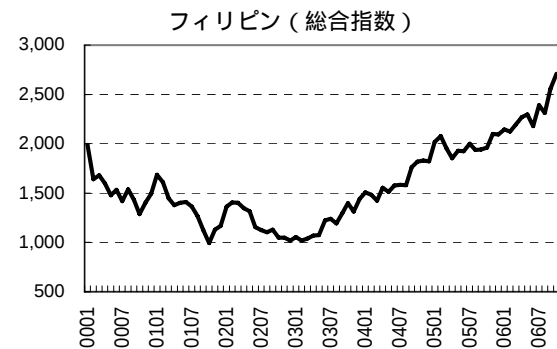
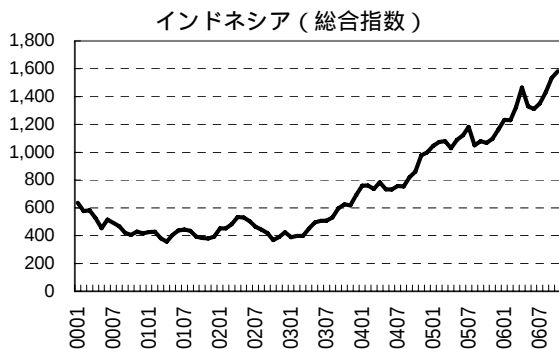
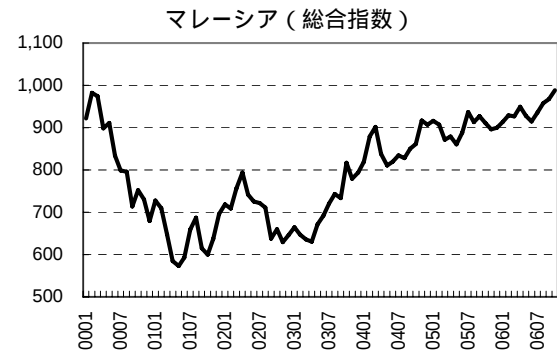
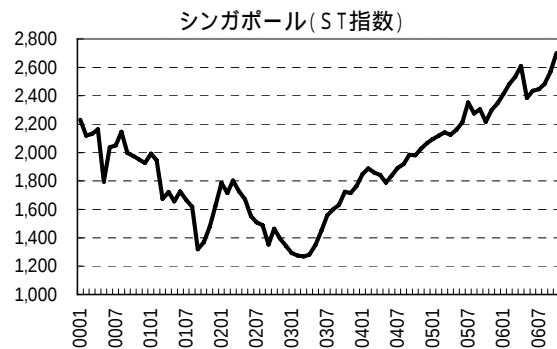
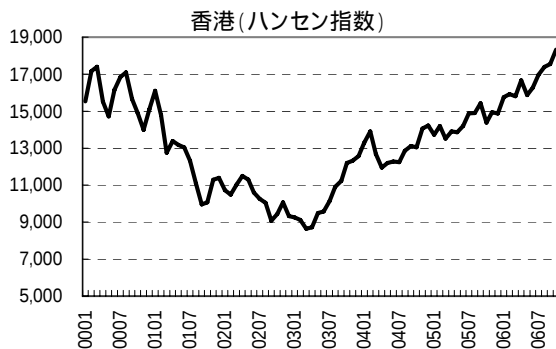
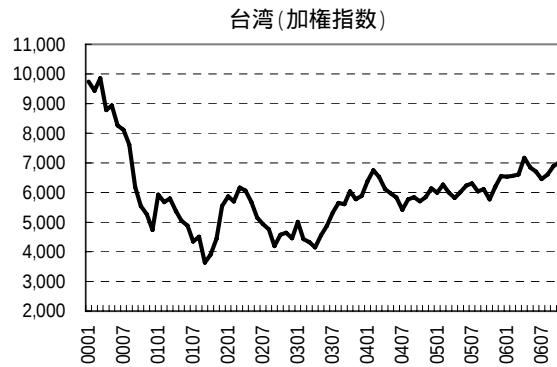
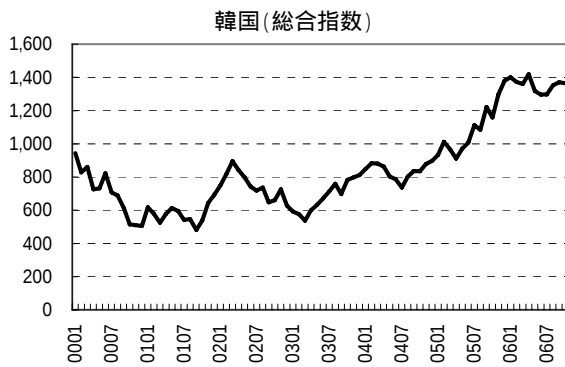


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向



(出所) CEIC

本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。